

令和7年9月1日開催

区長定例記者発表



発表項目

- 3定補正▶ 1 令和7年第3回港区議会定例会 一般会計補正予算(第3号)
- 2 港区こどもまんなか宣言
- 3定補正▶ 3 児童虐待ゼロへ 港区ならではの啓発事業
- 3定補正▶ 4 港区こどもまんなか宣言ポイント付与事業
- 3定補正▶ 5 性被害防止対策カメラの設置の拡充
- 3定補正▶ 6 放課GO→の利用時間の拡大
- 3定補正▶ 7 みなトクPAY ポイント還元キャンペーン&プレミアム商品券
- 8 港区版ふるさと納税「体験型返礼品」の提供開始
- 9 港区立みなと芸術センター 愛称決定とプロローグ・イベントの実施
- 10 MINATOシニアコレクション2025
- 11 港区エンディングプラン登録事業
- 12 不燃ごみの日にリチウムイオン電池を回収

令和7年第3回港区議会定例会 一般会計補正予算(第3号)

令和7年9月1日 区長定例記者発表



令和 7 年第 3 回港区議会定例会 一般会計補正予算(第 3 号)

歳入歳出予算補正額

26億2,276万5千円 (29事業)

1	子ども・教育	18億661万8千円 (14事業)
2	福祉	5,099万8千円 (6事業)
3	産業経済	2億9,412万5千円 (1事業)
4	まちづくり	3億5,551万円 (2事業)
5	その他	1億1,551万4千円 (6事業)

すべての子どもが幸せを実感できる国際都市・港区へ 港区こどもまんなか宣言

令和7年9月1日 区長定例記者発表



すべての子どもの安全・安心を守るため、児童相談所設置市となって5年目の節目において、令和7年9月1日に「港区こどもまんなか宣言」を行います。

社会全体で子どもの人権を守り、すべての子どもが幸せを実感できる国際都市・港区の実現を目指します。

港区こどもまんなか宣言

- 1 児童虐待のない港区を実現します。
- 2 すべての子どもが尊重され、安全・安心が守られる港区を実現します。
- 3 子ども一人ひとりの声を尊重する港区を実現します。
- 4 すべての子どもが健やかに成長できる港区を実現します。





港区こどもまんなか宣言

オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン 児童虐待ゼロへ 港区ならではの啓発事業

令和7年9月1日 区長定例記者発表

11月のオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン月間を中心に、「港区こどもまんなか宣言」を踏まえ、児童虐待ゼロを目指す港区ならではの児童虐待防止啓発事業を実施します。

オレンジリボンDAY @minato 2025 ～子どもを守る地域のきずな～

令和7年11月23日

東京タワーや区立芝公園を舞台に、大規模でシンボリックな啓発イベントを開催します。



東京タワーライトアップ、
キャンドルナイト、
地域の子どもたちによる
演奏やワークショップ など

◀ ライトアップイメージ

オレンジリボン×みなトクPAY ポイント還元キャンペーン

令和7年12月1日～12月31日



みなトクPAYポイントを最大20%
還元するキャンペーンを通じて、
児童虐待防止や「地域で子どもを
守る」意識を啓発します。

港区役所のライトアップ、区立保育園等
でのオレンジリボンライト点灯、障害者
就労支援施設との連携なども実施予定！





港区こどもまんなか宣言

子育て世帯と地域をつなぐ 港区こどもまんなか宣言ポイント付与事業

令和7年9月1日 区長定例記者発表

「港区こどもまんなか宣言」の周知啓発と、進級・進学に向けて家庭の経済的負担が増す時期の支援を目的として、**0歳から18歳までの子どもを対象にした「みなトクPAY」のポイント付与事業**を行います。

港区こどもまんなか宣言ポイント付与事業

対 象	港区に住民登録がある0歳から18歳までの子ども
付 与 内 容	対象者一人につき、みなトクPAYポイント3万円分
スケジュール	令和7年12月 対象者へ申請手続きをご案内 令和8年1月～6月末 ポイント利用期間



港区こどもまんなか宣言を
同封してお知らせします。



「みなトクPAY」は、デジタル地域通貨の機能に加え、イベント情報の発信やアンケート機能も備えた、地域とのつながりを育むアプリです。本事業を通じて、地域で子どもを育む意識を啓発します。



港区こどもまんなか宣言

子どもの人権と安全・安心を守る 性被害防止対策カメラの設置の拡充

令和7年9月1日 区長定例記者発表

港区では子どもの性被害防止対策として、令和6年度に保育園、児童館などに、記録用カメラやパーテーションを設置しました。



取組を一層強化するため、
新たに固定式のカメラを設置します。



性被害防止対策カメラの設置の拡充

対象施設 区立園（保育園、認定こども園、保育室）、
児童館、子ども中高生プラザ、児童高齢者交流プラザ、学童クラブ

.....
私立園（保育園、小規模保育事業所、認証保育所、病児保育室）については、
希望する施設に、設置に係る経費を補助します。

▶ 上限60万円、補助率 1/2



港区こどもまんなか宣言

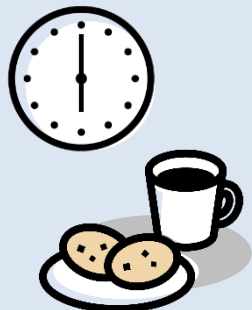
放課後の児童の安全な居場所を確保 放課GO→の利用時間の拡大

令和7年9月1日 区長定例記者発表

区では、学校施設を活用して放課後の児童の居場所を提供する「放課GO→」を実施しています。保護者が放課後の時間に不在となる児童を対象に、令和7年12月から「放課GO→」の利用時間を1時間拡大するとともに、午後6時まで利用する児童におやつを無償で提供します。

- 港区では令和7年4月から、23区初の取組として、学童クラブを利用する児童（直接一般来館児童も含む）へのおやつが無償提供を実施しています。

放課GO→の利用時間の拡大



対 象 放課GO→登録児童のうち、保護者が放課後の時間に不在となる児童

※午後6時までの利用を希望する場合は別途登録が必要です。

NEW!

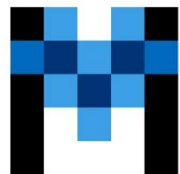
	通常利用児童	対象児童
利用時間	午後5時まで	<u>午後6時まで</u>
おやつ無償提供	なし	<u>あり</u>

地域とのつながりを育む通貨
みなトクPAY ポイント還元キャンペーン&プレミアム商品券

令和7年9月1日 区長定例記者発表



みなトクPAY

MINATOKU
PAY

令和7年7月1日にスタートした港区版デジタル地域通貨「みなトクPAY」
開始から1か月で累計5万ダウンロードを突破し、利用可能な店舗も増加中！

／ みなトクPAY 便利でおトクな3つの機能 ／

みなトクPAYマネー

クレジットカード、セブン銀行ATM、コンビニでチャージし、
商店会加盟店舗での決済に利用可能！

みなトクPAYポイント

利用金額に応じて付与、区の事業等への参加でも貯まる！
1ポイント＝1円として決済で利用可能

みなトクPAY プレミアム商品券

港区プレミアム付きスマイル商品券の機能も実装！
マネーやポイントとも併用可能



令和7年9月1日から様々なキャンペーンが順次スタート！

店舗加盟促進キャンペーン 9月1日～11月30日

紹介により新規登録した店舗と紹介した店舗の双方に1万円を贈呈

最大20%ポイント還元キャンペーン 10月1日～10月31日・令和8年2月

中小個店 最大20%(還元上限7千円/月)

大型店舗 最大5%(還元上限3千円/月) ※賛助会員店舗は還元率等が異なります。

秋まつりを巡ろう トク得スタンプラリー 9月7日～10月31日

区内商店会の秋のイベントを巡ってスタンプを集めると、その取得数に応じて抽選でみなトクPAYポイントをプレゼント

オレンジリボン×みなトクPAY ポイント還元キャンペーン 12月1日～12月31日

20%還元のキャンペーンを通じて、地域で子どもを守る意識を啓発

Check! 資料3



東京メトロとの連携キャンペーン

9月22日～10月31日



東京メトロの「メトロポイントクラブ（メトポ）」にPASMOを登録し、キャンペーン期間中に、みなトクPAYアプリからアンケートに回答いただいた方の中から抽選で、100名様にメトポを**3,710**（ミナト）ポイントプレゼント！

期間中は東京メトロ各駅にポスターを掲示するなど、みなトクPAYの認知度アップにつなげます。



みなトクPAYプレミアム商品券

令和8年3月販売（申込受付は同年1月上旬から）

発行総額

10億円！

1セット1万円で1万2,000円分（共通券5,000円・限定券7,000円）の利用ができる、みなトクPAYプレミアム商品券を販売します。

港区の高齢者デジタルデバイド解消支援

実施中

- スマートフォンの基本操作や防災アプリの設定などを学べる講習会を開催
- いきいきプラザや区民センターなどに相談窓口を設置

NEW!

新たに実施!

スマートフォンをお持ちでない高齢者の機器購入費用を助成します

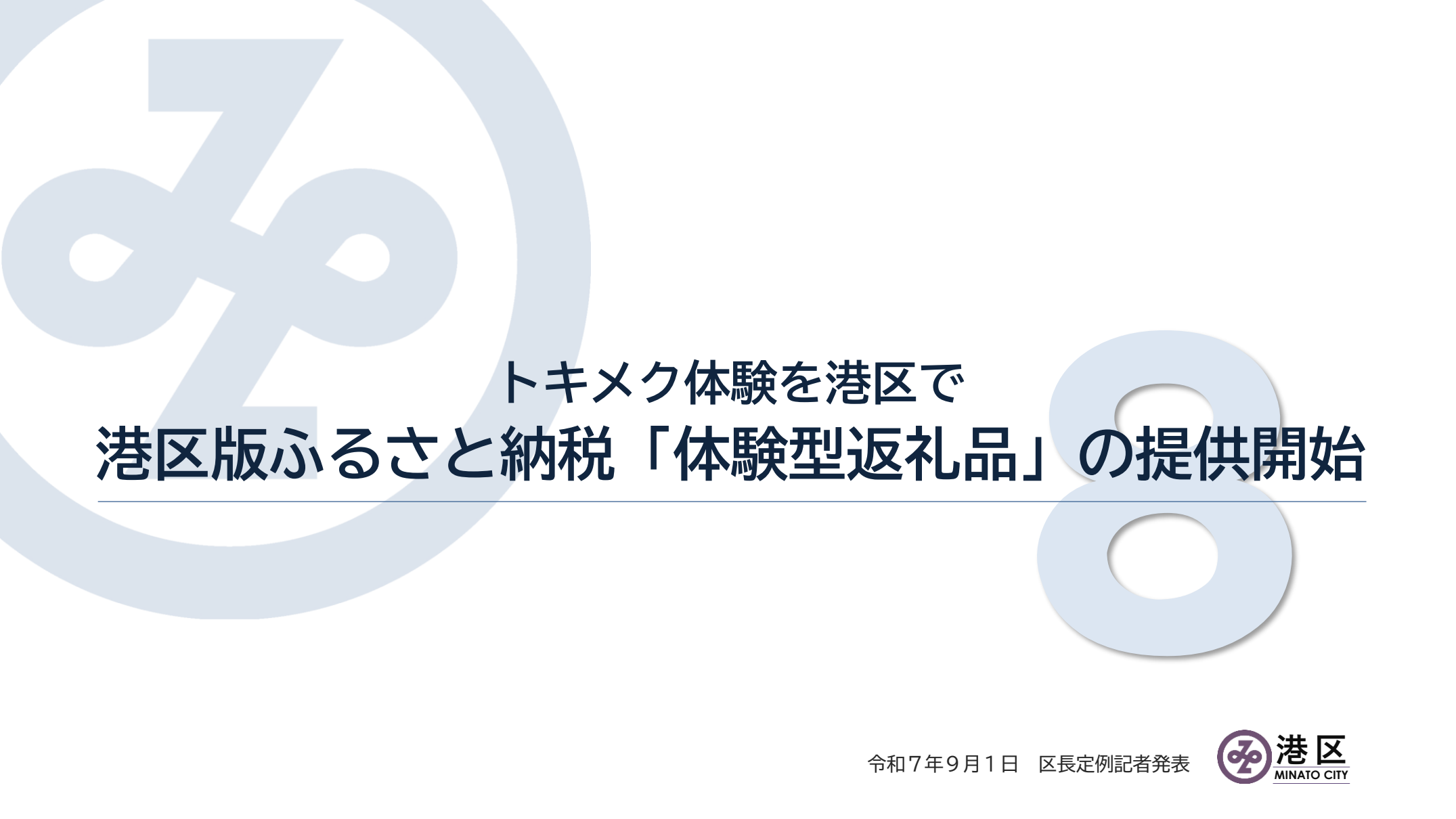
対 象 令和8年3月31日時点で満65歳以上の区民で、事業実施期間中に、区内の指定店舗で、自ら使用する目的で初めてスマートフォンを購入し、通信契約を行った人

実施期間 令和7年10月31日～令和8年3月31日

助成上限 一人あたり3万円（1人につき1台かつ1回限り）



指定店舗の講習受講、みなトクPAYや東京都のアプリ・SNSアカウントの登録など、利用には必要な条件があります。詳細は区のホームページなどでお知らせします。



トキメク体験を港区で 港区版ふるさと納税「体験型返礼品」の提供開始

令和7年9月1日 区長定例記者発表

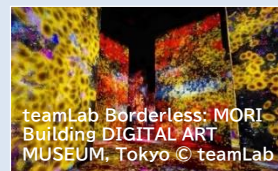


区ではこれまで、返礼品によらずに区を取組を応援していただく、港区版ふるさと納税制度を実施してきました。ふるさと納税制度を活用し、さらなる地域の活性化を推進するため、新たに港区への来訪を促す「体験型の返礼品」の提供を開始します。

体験型返礼品の一例 ※現在総務省で審査中

提供開始 令和7年10月

- マクセルアクアパーク品川／閉館後貸切
- 森ビル デジタルアート ミュージアム エプソン チームラボボーダレス
＋グランドハイアット東京レストラン／ペアチケット
- ザ・プリンス パークタワー東京／宿泊券
- 東京タワー／東京ダイヤモンドツアーペアチケット
- TBS赤坂ACTシアター／舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」ギフトカード



このほか、クルーズチケットやお食事・宿泊クーポンなど、
約**150**以上の港区ならではの体験型返礼品の提供を予定しています。



2027年11月開館予定 港区立みなと芸術センター 愛称決定とプロローグ・イベントの実施

令和7年9月1日 区長定例記者発表



港区立みなと芸術センター 概要

2027年11月 開館予定！



住所 港区浜松町2-3-5 / 浜松町駅直結！

浜松町二丁目地区第一種市街地再開発事業の一環として、
地下2階地上46階建の複合ビルの地上3階～9階に整備

シアター(約600席)、コモンスペース(約100人収容)、
練習場やワークショップ等に利用できるスペースあり

施設の基本理念

- 文化芸術の中核拠点施設
- 専門性とホスピタリティを備え、育み自らも育つ施設
- 人々に愛され、区民が誇りを持てる施設

みなと芸術センター 愛称決定

みなと芸術センターの愛称を募集し、応募総数1,206件の中から、港区在勤の 酒井 七瀬さん の作品が選ばれました。



む - む
m ~ m

副賞として、こけら落とし公演などにご招待！

ことば
ひびき
デザイン

m は、minato(港)とme(私)を表し、**地域と私の結びつき** を表す
「無」から生み出す、「無限大」の可能性 を表す
手「m」と波「~」が、**人々の関わりと水辺のある港区の情景** を表す

みなと芸術センターの愛称や開館後のイメージを区民の皆さまと共有し、開館への気運を醸成するため、「開館2年前プロローグ・イベント」を実施します。

開館2年前プロローグ・イベント

開催日 令和7年11月30日（日曜）

会場 ニッショーホール
（港区虎ノ門2-9-16）



サヘル・ローズさん



やない みちひこ
箭内 道彦さん



すずき まさと
鈴木 優人さん

プログラム （予定）

- 清家 愛港区長、サヘル・ローズさん（俳優）、箭内 道彦さん（クリエイティブディレクター）の3人によるトークイベント
- 鈴木 優人さん（音楽家）によるピアノ演奏×ドローイングのライブパフォーマンス
- 開館予定の施設を遊戯的に体感するVR ●アーティストと巡る区内まち歩き

港区生活支援体制整備事業
MINATOシニアコレクション2025
～美しく輝く私とこの港区で～

令和7年9月1日 区長定例記者発表



港区生活支援体制整備事業の一環として、高齢者の皆さんがいきいきと美しく輝くファッションショーを開催します。スポットライトを浴びながら、思い出の服を着てランウェイを歩く体験を通じて、高齢者の皆さんの自己肯定感や自己への関心を高め、社会参加を促進します。

MINATOシニアコレクション2025

令和6年度は出演者31名、観覧者322名！

開催日時 令和7年10月25日（土曜）午後1時30分～3時頃

会場 ハリウッド大学ホール（港区六本木6-4-1 六本木ヒルズ
ハリウッドビューティプラザ5階）

出演者 概ね60歳以上の港区民 40名程度 ※出演者募集は終了

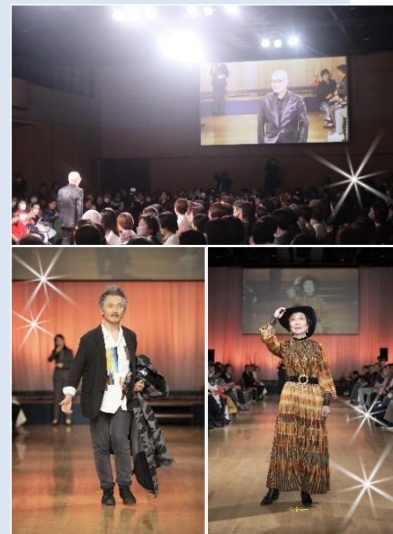
共催 港区、学校法人メイ・ウシヤマ学園

**観覧者
募集！**

受付期間 9月16日（火曜）～10月23日（木曜）

定員 300名（申込順）

申込方法 電話か応募フォームから港区社会福祉協議会へ



自分の意思に沿った終末期に備えて 港区エンディングプラン登録事業

令和7年9月1日 区長定例記者発表



高齢化や核家族化が進み、判断能力が低下した際の生活や死後の事務対応に不安をもつ人が増えていることから、エンディングプラン（終活情報）の登録事業を開始するとともに、港区版エンディングノートを無料で配布します。

港区エンディングプラン登録事業

／ 幅広い世代を対象とするのは **23区初!** ／

緊急連絡先や終活関連情報を区に登録すると、必要なときに区が開示先（警察署、消防署、医療機関、親族、友人等）に、その登録情報を開示し、登録者の希望に沿った終末期の医療、円滑な死後事務を実現します。

対象者 区内に住民登録がある18歳以上の人

開始時期 令和7年10月 **費用** 無料

登録場所 終活相談窓口（港区社会福祉協議会内）

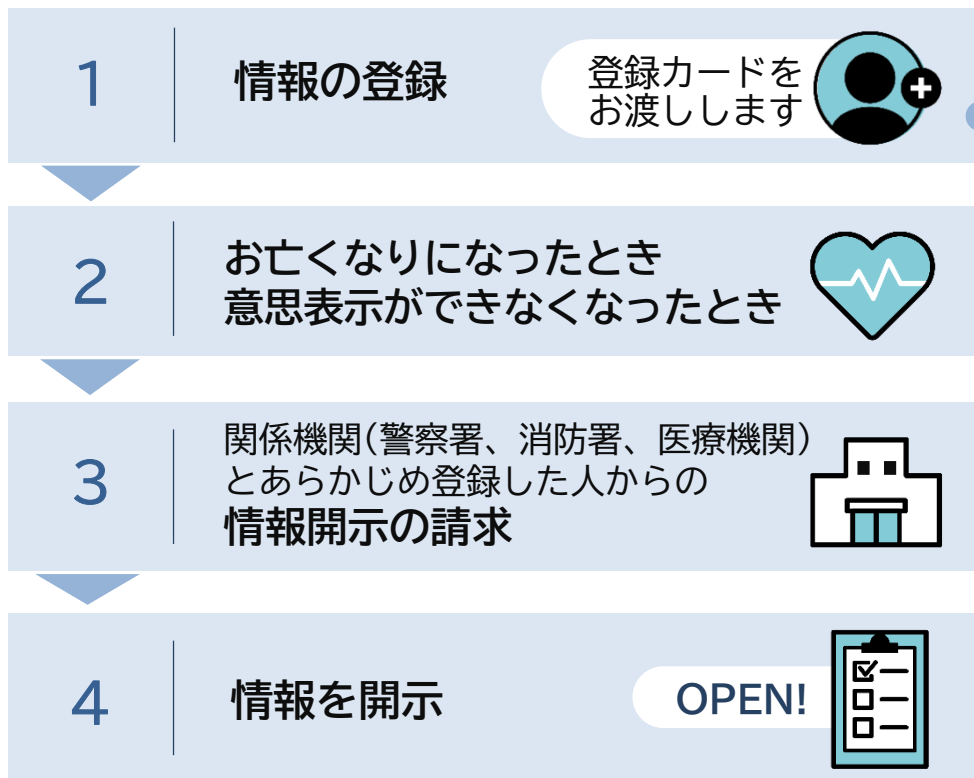
港区版

エンディングノート

もしもに備え、自分の想いや大切な情報を記録します。



登録から開示までの流れ



主な登録内容



- 緊急連絡先
- 本籍、筆頭者
- かかりつけ医療機関
- リビングウィルの保管場所
- エンディングノートの保管場所
- 献体登録先
- ペットの預け先
- 死後事務委任契約や終活にかかる生前契約等
- 遺言書の保管場所

廃棄における利便性と安全・安心を向上 不燃ごみの日にリチウムイオン電池を回収

令和7年9月1日 区長定例記者発表



リチウムイオン電池は…

資源有効利用促進法で、メーカー等に回収・再資源化が求められていますが、回収拠点が限られています。

可燃ごみに混入すると清掃工場等で発火し、事故につながる恐れがあります。



➡ 利便性と安全・安心の観点から、リチウムイオン電池を不燃ごみの日に回収します。

回収日 不燃ごみの日（月2回）
※令和7年9月1日から

回収場所 ごみ集積所

回収する電池 リチウムイオン電池、ニカド電池、ニッケル水素電池

ごみ出しの際は、電極をテープで貼るなどの絶縁処理を行い、他の不燃ごみと分けて透明な袋に入れてください。

安全対策

- 不燃ごみの回収車両に消火剤を入れたペール缶を搭載します。
- 回収した電池は発火等がないよう水を張ったドラム缶で保管します。



回収車両に搭載するペール缶

令和7年9月1日開催

区長定例記者発表

